

4. 園 経 営

『幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの』『教育は人格と人格の絡み合いである。』という認識のもと、杵築地区、日御碕地区、鵜鷺地区、各地区の豊かな「ひと・もの・こと」を活かし、地域や保護者及びご家族の皆様方の力を結集し、創立百周年後の新しい一歩として、大社幼稚園児の健全な育成に努める。

1 大社幼稚園教育目標

「心豊かに たくましく 共に伸びようとする園児の育み」

大社幼稚園キャッチコピー

～ひとみきらきら えがおいっぱい いきいきと～

(1) めざす幼稚園像～園児・保護者・地域から信頼される園～

- 園児一人一人が、伸び伸びと、安心して活動できる園
安心・安全な環境づくり
- 保護者・地域の皆さんとの心の交流により支えられ、ふれあいと交流に満ちた園
開かれた園づくり
- 園児・保護者に寄り添いながら、計画的に保育を推進する園
園児を中心に据えた計画・実践・振り返りのサイクルを活かした園体制づくり

(2) めざす園児像～ご縁を大切に「ふるさと大社」が好きな園児～

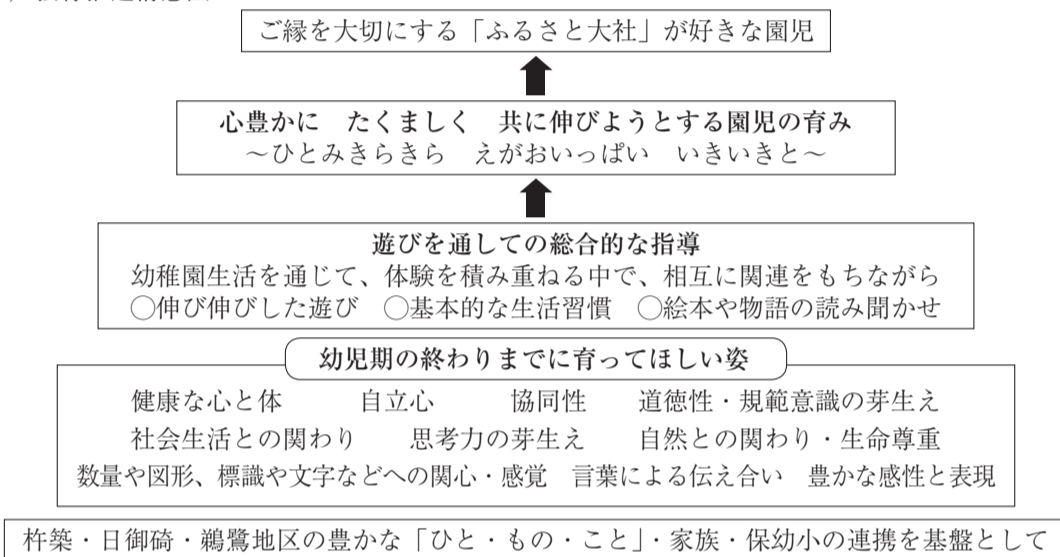
- 主体的な活動を通して
- 心豊かに～動植物をやさしくいたわり、生長や収穫を喜ぶ園児
喜びを分かち合える園児 読書に親しむ園児
- たくましく～いきいきと園生活を楽しむ園児
自発的な遊びを通して、進んで体づくりに励む園児
- 共に伸びようとする～友だちと共になかよく園生活を送る園児
自分の思いを伝えたり、友だちの思いを受け入れたりできる園児

(3) めざす教職員像

- 園児一人一人を大切にし、尊敬される教職員
- 幼稚園教育に対する情熱と使命感をもち、日々自分の力量を高める教職員
- 保護者や地域とのコミュニケーションを図り、明るく元気で協調性のある教職員

2 大社幼稚園経営の基本方針

(1) 教育推進構想図



(2) 本園の果たす役割

- ①園児のための幼稚園～園児一人一人が大切にされ、伸び伸びと活動できる場
園児にとって居心地のよい園である。(友だちや先生に認められ、褒められる)
ア 一人ぼっちにならないで、友だちと一緒に活動できる。
イ 自分の思いを、素直に他の人に伝えることができる。
- ②園児一人一人の心身の成長に欠かせない大切な営みの場
自立した大人に向けて、自立心や共生力を培う大切な年齢期である。
ア 広い部屋や園庭で、園児自らが友だちと一緒に、進んで体づくりに励む。
(友だちと共にやり遂げた達成感→自尊感情の高まり)
イ 友だちや先生、祖父母とのふれあいや交流によって、表現する力を高める。
(分かってもらえる喜び→コミュニケーション能力の向上)
ウ 友だちと一緒に活動することにより、助け合うことの大切さを学ぶ。
- ③地域の方々との交流により、地域のすばらしさを感じる場
園児は地域の未来を担う大切な宝であり、園舎は地域の大切な文化財である。
ア 本園児だからこそ体験できる伝統行事や地域行事に積極的に参加する。
イ お米や各種野菜の収穫、花の栽培を推進する。
ウ 保幼小連携や他の教育関係諸団体との連携を推進する。

3 本年度の重点

(1) 教職員一人一人が資質の向上に努める。

研修や研鑽に励み、園児一人一人の理解に努め、適切な支援ができるようにする。

- ①入園から修了までの長期的視野に立った教育課程の編成に留意し、園児が充実した園生活ができるよう適切な支援に努める。
- ②個人カルテを作成し、園児一人一人の成長過程の把握や指導法の改善に活かす。

(2) 開かれた園をめざし、地域・支援団体との連携を推進する。

各種行事を公開し、園児の活動や教職員集団の支援の様子を見ていただくと共に、園児が生き生きと生活できるよう、環境整備に努める。

- ①保育公開やHP、マメールを活用し、園児の生活や情報などの公開に努める。
- ②運営協議会や保護者による学校評価により、幼稚園経営の改善や園児の育成に取り組むと共に、各地区コミュニティセンターや関係団体との連携を推進する。

(3) 子どもが安心して生活できる安心・安全な園をつくる。

園児が安心して安全に生活できるよう、危機管理に努める。

- ①不審者の侵入防止や誘拐防止のための安全教育訓練を、警察署の協力を得て行う。
- ②毎学期1回、火災や地震・津波を想定した避難訓練を行い、園児の安全確保に努める。

(4) しっかり体を動かし、基本的な生活習慣を身につけさせる。

- ①遊びを通して、喜んで体づくり(体幹)に励む場をつくる。
- ②早寝・早起き・朝ごはん、親子のふれ合いの大切さを家族に理解してもらえる場を各種設定する。

(5) 保幼小連携を深める園

たいしゃ保育園、大社小学校が近隣にあるメリットを生かし、保幼小連携を密に行う。

- ①定期的に保幼小中園長校長会を開催し、小学校への入学がスムーズにできるよう、カリキュラム等を工夫する。
- ②大社町内の保育園や幼稚園との連携を推進する。

(6) 預かり保育の充実を図る園

園児の生活全体が豊かなものとなるよう家庭生活の支援に努める。

- ①施設設備や支援者の充実に努める。
- ②異年齢小集団の良さを活かした保育に努める。